

市内での目撃多数

クマに注意

クマはエサを求めて主に夜間から早朝にかけて積極的に行動しますが、山間部周辺では日中も多く目撃されています。対策をして、被害を未然に防ぎましょう。

人里では

- 廃棄野菜や生ごみ、コンポストを適切に管理する
- 農地周辺のやぶを刈り払い、見通しをよくする
- 電気柵を設置する
- 庭先果樹は適期に速やかに収穫し、収穫しない果樹は伐採する
- 屋外やにおいが漏れやすい納屋に果物、穀物、ペットフードなどを保管しない

山林(クマの生息域)では

- 事前に出没・被害情報を確認する
- 複数人で行動し、鈴やラジオで音を出す
- 夜間、明け方、夕方の入山を避ける
- 撃退グッズ(クマよけスプレー、ナタなど)を携帯する
- ふんや足跡を見たら引き返すか、う回する

遭遇したら

- 遠くにいる場合、静かにその場を立ち去る
- 近距離で遭遇した場合、持ち物(リュックなど)を静かに置いて、目を離さず静かにゆっくり後退する
- クマとの間に木や岩を挟む
- 風向きに注意し、クマよけスプレーを使う
- 攻撃してきたら両手で顔や頭をカバーし、体を丸くして地面に伏せて防御する



- 市は、関係機関とクマ被害を減らすための対策を行っています。目撃した人は、情報提供をお願いします
 - 防災行政無線で情報発信。釜石大槌猟友会などと追い払いや周辺確認をする
 - 出没地付近の幼稚園、学校、保育所などに情報提供する
 - 住宅地近くでの出没の場合、現地を調査し、必要に応じて防除策を助言する
 - 人身被害発生の危険性が高い場合、関係機関と連携し捕獲する